

**Test & Inspection** 

A Division of AFLTelecommunications

OFL280 OTDR クイックガイド

OFL280 Keys

ボタン	名称	機能
	Power	長押しすると電源が入ります。
	VFL	長押しすると赤色光が点滅します。
		点滅した状態で長押しすると、赤色レーザーがオフとなります。
	Menu	メインメニューが表示されます。
$\langle \Box \Box \rangle$	タブボタン	前、次画面のメニュータブ画面、もしくはテスト 表示タブに切り替わります。
	矢印ボタン	・メインメニューでボタンを使用すると、メニュ 一の選択、設定変更ができます。
		トレース画面のズームモードではズーム調整が可能です。 動作モードでしたら、左右ボタンでカーソルを移動できます。
$\bigcirc$	遅ロギタン	メインメニューではこのボタンで、サブメニューが表示されます。
	送扒小グン	トレースページですとAとBカーソルでアクティブカーソルの 選択できます。
٩	戻るボタン	一つ前のページに戻ります。
	テストボタン	テストを開始することができ、テスト中ですと、テストを停止することできます。
	保存ボタン	現在表示されているテスト結果を保存します。現在のフォルダを設 定し、ファイル名を設定したり、以前のテスト結果の確認ができます。
0	このボタン 表示された	ノの上記に記載された機能を実行する機能ボタンです。画面上に -機能を確認の上、ご利用下さい。

オプトワークス株式会社 141-0022 品川区東五反田5<sup>1</sup>24-7 ノブレス池田山8F Tel: 03-3445-4755 Email: sales@opto-works.co.jp

### 0FL280 画面機能

メインページ



トレースページ



# OTDR モード: トレースページ機能



垂直ズーム ズームモード 水平ズーム ムーブモード 水平ズーム — ズームモード アクティブカーソル移動 アクティブ<u>カーソル移動</u> の場合, move modeで右ボタン の場合、move modeで左ボタン を押して下さい。 を押して下さい。 ズームモード 垂直ズーム 💻 水平ズーム ムーブモード 3

### OTDRのテスト実施とテスト結果の確認

検査実施方法

マークションを押します。

テストを停止する:

テストボタンを再度押します。トレース画面が表示される前 ですと、テストを停止し、設定画面が表示されます。トレースが表示され た後でしたら、テストを中止し、テストを停止し、実施中のトレースの一部を表示します。

 戻るボタンを押すと、OFL280の実施中のテストを呈しし、セットアップ画面が 表示されます。

テスト表示画面を選択します。

OFL280のテスト結果は3種類の画面、ページで表示できます。 それぞれのページは現在のテストと保存テストの結果を異なった表示 がされます。タブ毎に以下のような画面表示がされます。

			- ページタブ
CABLEOO	0_001		
1310	1550	1625	

左右のタブボタンを使用して、表示ページの選択ができます。 🗘 🗘 テスト表示画面の説明

アイコン	> 名称	
<u>م</u> ر	トレース	OTDRトレースとイベントデータを表示させます。A/Bカーソル間 のロス、距離、反射を表示させます。
	イベント	OTDRのトレースとイベントデータを表示させます。イベントの 種類、反射、損失を表示します。 ▲▼ボタンで次のイベントと以前のイベントの切替が可能です。
i	情報	OTDRの設定内容を確認できます。ファイバ、テストケーブル、 閾値、イベント表の再計算を実行できます。註:変更は開いたファイル のみに適用される為、田の保存データこれから実行するテストには 影響が生じません。

# 検査結果の保存

#### ファイル管理

OFL280 のファイル管理マネージャは以下の3つのページからなります。

ページ名	
フォルダ	OFL280の内部メモリに保存されたフォルダのリストが表示されます。
ページ	現在のフォルダの選択、フォルダの消去の実行ができます。
ファイル ページ	現在のフォルダの保存したファイルのリストを表示します。 又、保存したテスト結果を開いたり、消去する際に使用できます。
	現在表示されているテスト結果を既存のフォルダに保存することも可能です。
ページ保存	現在のフォルダとファイル名を表示します。 既存のフォルダ、もしくは新規のフォルダにテスト結果を保存し、名前を付 はて保存することができます

ファイルマネジャ - フォルダとファイルページ



# 検査結果保存

### ファイル管理- Save As Page



テストが完了すると
このアイコンをクリックしSaveASページに移動します。
以下の手順で既存のフォルダ又は新規のフォルダにデータを保存します。

Existing Folder	New Folder
ボタン を押すか、画面上に表示 されているSaveずタンを	◆ ボタンを使用して、文字を選択し、ファイル名を 登録できます。
押すと表示のフォルダと フォルダ名に保存されま す。	▲▼ ボタンを使用して、選択文字を変更できます。 フォルダ名が既存のファイル名と同一の場合、Save ボタンを押すと、現在のテスト結果が上書きされます。
	ファイル名が既存の名称である場合、保存を押すと、 上書きしますか(Overwrite file>)という質問が表示されます。
	フォルダが新規の名称で作成される場合、Saveボタンで、 新規のフォルダが作成されます。



FTTx パワーメータ (0FL280-103のみ対応)

OFL280-103 OTDRでパワーレベル 計測する際は1450と1550nmの計測が可能 です。

OTDRの計測モードではOFL280-103 は以下のテストの実行が可能です。 1. ライブファイバが検知された場合、FTTX パワーメータ画面が表示されます。



で計測を実行することが可能です。

2. ライブファイバが検知されなければ、 選択波長で検査を続行します。



# 検査結果の確認の為ファイルを開く

#### ファイルを開く(保存した検査結果を確認する)

- 1. ファイル管理にアクセスするにはFile pageを選択して下さい。
- 2 ▲▼ ボタンで希望のファイルを選択します。
- 3. open(開く)のソフトボタンを押すとテスト結果を表示することができます。

# パソコンにファイルを転送する

OLF280からパソコンに転送する際にはUSBケーブルを使用して以下の方法を実施します。

1. OFL280とパソコンをUSBケーブルで接続して下さい。

2. USBソフトボタンを押して下さい。

 9. PCデスクトップからマイコンピューターを選択して下さい。リムーバブルドライブのOFLX が表示されるので、XはOLF280に割り当てられています。

4. OFLXは2つのフォルダがあり、Resluts(テスト結果)とSoftware(ソフト) の2つが表示されます。Resultsのフォルダをパソコン上にコピーして下さい。

5. ResultsにはTracesと表示されるファイルがあるので、トレースから全てのフォルダ 内のトレースを選択することができます。

註: USBケーブルを抜く際はUSBページのCancelのソフトボタンを押して下さい。又、 パソコン上のタスクバーの安全に取り外すを選択し、安全に取り外せる状態になった状態を確認して から取り外して下さい。



A Division of AFLTelecommunications

お取り扱いの上、ご不明の点、ご質問等ございましたら、どうぞ以下弊社のメールか、お電話にてお問い 合わせ下さい。 オプトワークス株式会社 141-0022 品川区東五反田5-24-7 ノブレス池田山 8F TEL 03-3445-4755 sales@opto-works.co.jp 8